

4月



「第3回 別府八湯日韓次世代交流映画祭」

4月15日(金)から3日間、ピーコンプラザや別府市中央公民館などの4つの会場で「第3回 日韓次世代交流映画祭」が行われた。ゲストとしてチャン・ファン監督や俳優のコ・スさんらが舞台上に登場し、観客からの声援に応えた。期間中は『義兄弟』や『デュエリスト』などの映

画が上映され、韓流ファンならずとも楽しむことができた。今回で3回目ということもあり、県内外から多くの方が訪れていた。いま日本で韓流ブームが起きているのは日本人にも受け入れやすい表現が、韓国の作品に多く使われているからだ、今回の映画祭を通して感じた。

written by 大久保 美紀、新納 恵理加
(情報コミュニケーション学科 1年)

4月



「TOSみどり森・守財団 森づくり植樹祭」

4月17日(日)、TOSみどり森・守財団 森づくり植樹祭が湯布院町倉木山で開催された。この植樹祭は豊かで美しい森を育てるため毎年行われている。今年は210人(本学からは36人)が参加し、ヤマザクラやヤマモミジ、ケヤキを植えた。昼からは湯布院まちなか研修を行った。

朝、バスの中でビデオを見て湯布院のまちづくりについて勉強した。ビデオを見た印象は“温泉と緑のある静かなまち”であるということだった。しかし、実際に歩いた湯の坪街道は人がたくさん居てにぎやかだったので湯布院には2つの面があるのではないかと感じた。

written by 梶原 愛理、高橋 愛実
(情報コミュニケーション学科 1年)

4月



「おおいた上野の森の会」

4月24日(日)に、上野の森の活動が行われた。今回の活動には上野の森の会の方と本学の学生9名、引率の教員とお子さんと活動をした。活動内容は、除草作業とゴミ拾いだった。途中、主催者のお話を聞く機会もあり、約1時間、上野の森を歩いた。作

業が終わると山菜の天ぷらを振舞って頂いた。どれも揚げてたてで、とても美味しかった。今回の参加で、こんなに身近に森があることを知り、自然と触れ合う事ができた。毎月1回実施されているので積極的に参加していきたい。

written by 大久保 美紀
(情報コミュニケーション学科 1年)

5月



「遊花祭」

5月8日(日)、日田市五馬市(いつまいち)の農業公園「ローズヒルあまがせ」で遊花祭が行われた。天瀬グリーンツーリズム研究会の方の協力のもと、本学からは学生26名が参加し、天ヶ瀬の自然について学んだ。

また、子供向けスペースの運営によって、人とのコミュニケーションの大切さを知ることができた。遊花祭に参加したことで、自然に触れ合うことと多くの来場者の笑顔を見ることができた。

written by 高橋 愛実
(情報コミュニケーション学科 1年)

6月



「テオ・ヤンセン展 ストランド・ビーストづくり」

6月12日(日)より行われているストランド・ビーストづくりが7月19日(月)に本学にて終了した。この活動は、大分市美術館で行われているテオ・ヤンセン展事務局の依頼により吉岡孝准教授と狩谷新助教の指

導のもと、大分工業高等専門学校(以下高専)を借りて学生20名が制作した。本学の他にも高専及び県内の高校4校も独自に制作している。本学で完成したものは、鶴崎二十三夜祭で初披露された。

written by 高橋 愛実
(情報コミュニケーション学科 1年)

7月



「第38回 清正公二十三夜祭歩行者天国」

7月23日(土)、鶴崎商工会議所前の国道197号線にて「清正公二十三夜祭」が行われた。例年はSAEMON23という踊りのイベントをしていたが、今年は初めての試みで国道1BANと称したレースを行い、足の速さを競った。本学の学生らは3つの班に分かれて活動し

た。PR事業班は浴衣競歩リレー、エコステーション班はゴミの回収、ワークショップ班はストラックアウトなどの体験ブースの企画運営を行った。今回初めての試みで国道1BANと称したレースが行われ、足の速さを競った。本学の学生らは3つの班に分かれて活動し

written by 岩尾 真美、梶野 愛衣、新納 恵理加
(情報コミュニケーション学科 1年)